

カリキュラム・マネジメントにも貢献する教科書構成

英語を含めた総合的な学力を高めるためには、効果的なカリキュラム・マネジメントが大切です。時間を柔軟に使うためのモジュール授業(短時間学習)や、他教科と連携した学習もできる教科書です。

モジュール授業も組み合わせ、カリキュラムを柔軟に構成可能

カリキュラム・マネジメントの視点から英語の授業を組み立てることも可能です。各単元と対応する「文字に慣れよう」のコーナーを柔軟に組み合わせて授業ができます。

各単元

基本的に1ページは**45分単位**で構成しています。指導の見通しが立てやすく、見やすい紙面構成を目指しました。



文字に慣れよう

基本的に3つの活動で構成されています。**15分単位**のモジュールでの授業も展開が可能です。



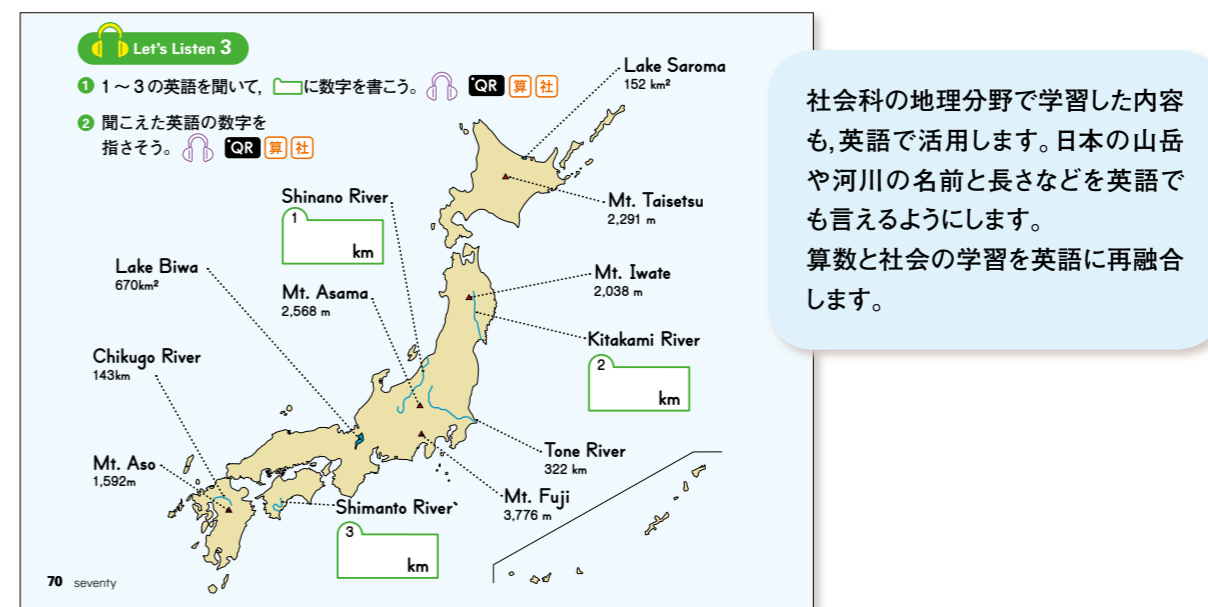
15分×3回のモジュール授業に対応することができます。

他教科との連携で総合的な学力の向上を

他教科に関連した情報や表現を入れました。該当箇所は**他教科との関連がわかるマーク**で示しています。ひとりで多くの教科の授業を進める担任の先生が他教科と連携しやすいようにしました。



例 社会科との連携(5年生)



社会科の地理分野で学習した内容も、英語で活用します。日本の山岳や河川の名前と長さなどを英語でも言えるようになります。算数と社会の学習を英語に再融合します。

たくさんの活動で他教科との連携を設定していますので、**内容言語統合型学習 (CLIL)**の入り口になります。教科を越えてのスパイラルの学習で、英語だけにとどまらない**総合的な学力の向上**が可能です。